

岩瀬農業高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校訓「至誠勤勉」「質実剛健」「終始一貫」のもと、県中地区の職業教育推進校として生物生産科、園芸科学科、ヒューマンサービス科、食品科学科、アグリビジネス科、環境工学科を持つ農業科の専門高校

期待される社会的役割

農業教育の拠点校として、農業の専門的な知識・技術を習得し、それを活用できる豊かな教養や実践力を身に付けた、地域産業を支える人材を育成する学校

目指すべき学校像

地域や世界をフィールドとした学びに加え、SDGs※に対応した学びや生徒の夢を実現させる学びを展開することにより、時代の進展に対応した魅力ある教育活動を推進する学校

※ SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、国連サミットで2015年（平成27年）に採択した、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために設定した17の国際目標。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- ① グローカル※な視点を持ち、課題解決に取り組む行動力
- ② 生命を慈しむ態度や他人を思いやる豊かな人間性
- ③ 進路実現に必要な学力及びコミュニケーション

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- ① 関係機関との連携を図り、福島から国内や世界へ広がる新しい学びを实践できる編成
- ② 豊かな人間性を育む教科等横断的な学びが実践できる編成
- ③ 個々の生徒の学力やコミュニケーション能力を高める教育活動が実践できる編成

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

基本的生活習慣や正しい規範意識が身についており、高校生活のあらゆる場面でリーダーシップを発揮できるとともに、以下のいずれかを満たす生徒を求めている。

- ① 将来、就農や農業分野への進学など明確な目標を持ち、その実現に対して努力を惜しまない生徒
- ② 特別活動（生徒会活動、部活動等）に意欲的に取り組んでおり、入学後も継続して向上心を持って取り組むことができる生徒

※ グローカルとは、「グローバル（地球規模の）」と「ローカル（地域的な）」を合わせた造語で、地域性を考慮しながら地球規模の視点で考え、行動することを表した言葉。

3 学校のHP

<https://iwase-ah.fcs.ed.jp/>